

今月号は、同窓会説明会の様子と移行支援会議についての紹介です。



## 「同窓会」の説明会を行いました！



2/18(木)に、高等部3年生を対象に同窓会の説明会を行いました。生徒たちは、配付された会報誌を見ながら熱心に担当の先生の説明を聞いていました。今年度は、コロナ禍のためにいずれも開催を見合わせましたが、令和元年度は、学校に集合してのフライングディスク体験、ごしょがわら温泉ホテルでのカラオケ大会など、楽しい催しを行いました。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の状況を確認しながら開催を模索していくこととなりますが、同級生や先輩、先生方と再開する貴重な機会を工夫してまいりますので、是非、入会をしてみませんか!?



### おしらせ

説明会の後、多くの方に入会していただいています。第一次申込みの受付を3月11日(木)までとさせていただきますが、その後も随時入会の受付をしていますので、学校までお問い合わせください。

### 青森県立森田養護学校「同窓会」について

本校の同窓会は、「卒業生同士がスポーツや食事を通して仲良くなる」事を目的に、例年、以下の年3回の活動を計画、実施しています。

- ①7月頃：総会、スポーツ、昼食会
- ②9月頃：温泉バスツアー、カラオケ大会、成人を祝う会
- ③11月：森養祭見学、1年間の反省

ご存知ですか？

### 移行支援会議について



特別支援学校では、高等部3年生の卒業に際し、全ての生徒さんについて「移行支援会議」を計画・実施しています。この会議は、卒業する生徒がスムーズに地域生活や進路先での生活に移行できることを目的に、関係者が一堂に会して、生徒や保護者の願い等について共通理解を図ったり、それらの願い等を実現していくためにどのような支援やサービスが必要であるかを確認し合ったりする場となります。

参加者は、

本人と保護者、学級担任、進路指導主事、相談支援事業所職員、行政(福祉課)です。

## 【会議の内容について】

- ①生徒への支援の中心的な担い手が、学校から地域の支援機関に移行するにあたり、本人や保護者とその支援機関を結びつけるための最初の顔合わせをします。
- ②本人や保護者のニーズを支援機関で共通認識します。
- ③共通理解の図られたニーズを実現するために、現時点で可能な支援を検討します。
- ④各支援機関がどのように連携をするとよいか、役割分担（支援体制）を確認します。

例えば… Aさんが職場定着や給料の管理、身だしなみ等の支援が必要だとします。

家庭やグループホーム等では…

- ・生活リズムを保てる支援をする
- ・銀行の利用方法や支出計画の支援をする



進路先では…

- ・指示や説明を明確にする
- ・その都度、アドバイスをする



病院では…

- ・医療や保健の面での支援をする



市役所、ハローワーク等では…

- ・就労や悩み事の相談を受ける
- ・障害基礎年金の申請を受ける



移行支援会議では、移行支援計画をもとに意見交換等が行われます。移行支援計画は、個別の教育支援計画をベースに将来の生活について、本人や保護者の願いやニーズをかなえるために、どのような支援をしていくか、各関係機関が共通認識します。